OSPF補助金活用事業
「泉州大阪リゾートパスポート(仮)」
概要説明資料

horai

by scheme verge株式会社

関空の活性化、万博需要の定着化、その中での泉州地域の目的地としての確立を狙い、泉州地域の周遊の決定版的な位置づけを目指す。まずは関空近隣からスタート。

■ ターゲット層
- 国内外からの泉州地域の来訪者の観光および地域住民のおでかけ双方を目的とする。
- 特に先入観がなく、アクセスも良いアジア圏の外国人などを対象に、オーシャンビューや豊富な食・自然・歴史といった魅力を推し出す。

■ サービス概要
- 周遊パス『泉州大阪リゾートパスポート（名称仮）』
- 当該地域のスポットと交通手段をパッケージで提供。
- 多言語でHoraiのアプリ上に設定。

■ 活用するスマートシティ技術
- AIアルゴリズムによって、エンドユーザーの位置情報や嗜好情報に合わせてリコメンドをしていく。
- 回遊経路や傾向などパス利用者の人流をアプリの位置情報から把握、今後の商品造成や観光プロモーションの改善に役立てる。
- NFC（近距離無線通信）技術を用いて、ローコストな実装を実現することでサステナブルな取り組みを目指してゆく。

©2023 scheme verge, Inc. All Rights Reserved.

地域割引券とモビリティの優待を組み合わせ、関空付近の地域に興味をもった方がすぐ泉州にいけるようにサポートする商品。新たな目的地としてプロモーション。

■ 商品の内容
- 具体的には、事業実施地域（複数自治体）の各自治体で１つ以上の訪問スポット（POI: Point of Interest）を設定その店舗での割引のセット券を販売
- セット券にはレンタカーの割引特典など、交通も連携も設定を想定
- Horaiアプリ上でオンライン販売

■ 連携先
- 自治体の他に、(一社) KIX泉州ツーリズムビューロー、オリックスレンタカー、MUIC Kansai ((一社)関西イノベーションセンター)、各電鉄会社 などを想定
- 訪問先に加え、システム・目的地・広報の連携などを想定

本資料をみてご関心をもった地域の方や企業様がいらしたら、ぜひお力添えのご検討をお願いいたします。